三河保育園自己評価 実施結果

よくできている=◎ ほぼ出来ている=○ 努力が必要=△

| 内容 | | | | |
|----|--|-----|---------------------------------------|----------|
| 1 | 施設・設備(園舎・園庭)の整備と衛生管理 | | | 0 |
| 2 | 子どもの意欲を高めるような遊び道具(内外)の準備 | | | 0 |
| 3 | 子どもの発達、興味に沿った保育の計画・実施・評価反省の実施 | | | 0 |
| | 【考察】月保育計画、週保育計画を作成し評価、反省の実施が出来ている。 | | | |
| 4 | 子ども理解と 受容 | (1) | 子どものサインや思いや気持ちを大切にした保育の実施 | 0 |
| | | (2) | 分かり易い言葉遣い・声の大きさ・話し方 | 0 |
| | | (3) | 「早くしなさい」、「だめ」等制止・禁止の言葉の不使用 | 0 |
| | | (4) | 安心できる雰囲気作り、「やって、できない」という子どもへの対応 | 0 |
| | | (5) | 遊びに入れない子どもや全体の安全に気を配っている | \circ |
| | 【考察】子どもの気持ちを大切にし、友だちや保育士との関わりには十分に気を配り、子どもの発達、興味に沿った | | | |
| | 保育に取り組んでいる。安全面に配慮し、子どもが安心して過ごせる環境作りを行っている。 | | | |
| 5 | 人間関係を 育てる保育 | (1) | 子ども同士の関係を良くするような言葉かけ | 0 |
| | | (2) | けんかの場面では状況を適切にとらえ双方の思いを聞き丁寧な対応 | 0 |
| | | (3) | 年齢に応じた社会的ルールの定着 | 0 |
| | | (4) | 子どもが保育者の手伝いをしたり、友だちを助けたり、協力し合う環境づくり | (|
| | 【考察】クラス運営に於いて、各年齢に応じた社会的ルールを日々の生活の中で身に付くような指導を行っている。 | | | |
| | また、園だより、クラスだより等を活用して保育園での取り組み、子ども達の様子を伝えている。 | | | |
| 6 | 突発的な状況への対応と保育士も共に子どもと一緒に楽しんでいる◎ | | | |
| | 【考察】事故や怪我など未然防止のため安全点検を十分に行うと共に、保育士は常に子どもが見える位置に立ち、周 | | | |
| | 辺の安全面にも十分配慮を行うようにしている。 | | | |
| 7 | 職員間の連携 | (1) | 保育者(保育士、栄養士、調理師)間の信頼関係 | 0 |
| | | (2) | 子どもと保育についての話し合いと情報の共有 | 0 |
| | | (3) | それぞれの役割の自覚と適切な保育 | 0 |
| | 【考察】職員同士は常に同じ活動で連携がとれている。 | | | |
| | 月例の保育 | 会にお | こおいて活動内容や子どもについての情報交換の場を設け周知徹底を行っている。 | |
| 8 | 8 保護者・地域との 保護者の思 | | 音の思いを理解し、保護者や地域の方々へ気持ちのよい挨拶や声かけに積極的に努 | - |
| | 連携 | めてい | いる | © |
| | 【考察】朝夕の送迎の時に保護者や祖父母の方々へ挨拶を心掛けるとともに話をよく聞き、思いを汲み取るように努 | | | |
| | めている。要望等については、保育会で話し合い、保護者に返答するようにしている。 | | | |